

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● 百日咳菌抗体 / EIA

(依頼コードNo. 811)

受託開始日 2013年2月1日(金) 受付分より

百日咳は、百日咳菌 (*Bordetella pertussis*) によって引き起こされる痙咳発作を特徴とする急性気道感染症で、1歳未満の乳児、特に生後6ヶ月以下では、重症化しやすく、肺炎や脳症を起こすことがあります。

世界各国でDPT三種混合ワクチン接種(ジフテリア・百日咳・破傷風)が実施されており、近年、発生数は減っていますが、接種率の低下により、ワクチン未接種者などへの散発的な流行がみられます。成人は発作性の咳嗽を示さず、咳が長期にわたって持続するなど、小児に比べ軽症である場合が多く、ワクチン未接種者などへの感染源として注意が必要です。

本検査は百日咳菌感染の診断の補助として、血清中の抗百日咳毒素(PT: pertussis toxin)-IgG抗体及び抗繊維状赤血球凝集素(FHA: filamentous hemagglutinin)-IgG抗体を同時に測定いたします。PT及びFHAは百日咳菌が持つ重要な構成要素であり、無細胞ワクチンの成分として使用されています。FHA抗体はパラ百日咳菌などと交差反応を示すため、感染の診断に関しては主にPT抗体が評価されますが、発症後4週間経過すると、90%以上でPT抗体及びFHA抗体の検出が可能です。発症後4週間以内でも、PT抗体において100 EU/mL以上であれば、確定百日咳とされています。

(咳嗽に関するガイドライン第2版 社団法人日本呼吸器学会 2012.07より)

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

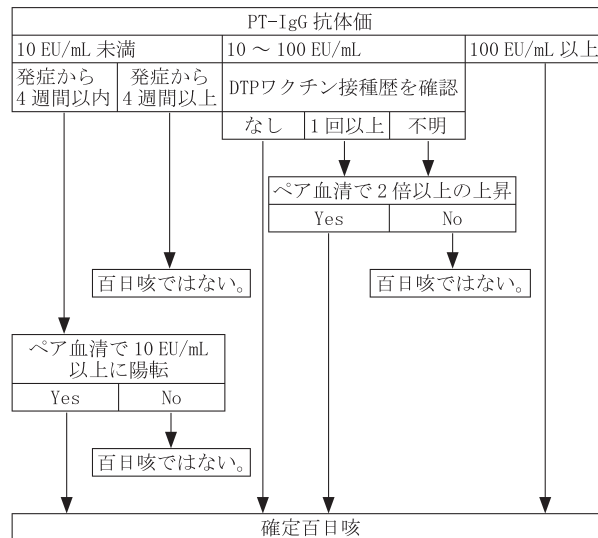
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

百日せき血清診断の目安(参考)(試薬添付文書より引用)



受託要領

依頼(報告)コードNo.	811 (親) (子) 823 PT-IgG 抗体 (子) 824 FHA-IgG 抗体
統一コード	5E054-0000-023-023
検体必要量	血清 0.5mL
容器	B-1 → S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3~5日
検査方法	EIA法
基準値	PT-IgG 抗体 : 10 未満 FHA-IgG 抗体 : 10 未満
単位	EU/mL
報告範囲	1 未満 ~ 160 以上
報告桁数	整数
検査実施料 / 判断料	294 点 / 144 点 (免疫学的検査)

※ 現行の項目コード No.718 百日咳菌抗体 (細菌凝集反応) につきましては、試薬製造中止のため、2013年3月30日(土) 受付分をもちまして、受託を中止させていただきます。

【測定法の参考文献】 岡田賢司: 医学と薬学 65, 531-536, 2011.